



木脇中
学校だより

「夢」実現

ゆめじつげん

第 R6-7

～地域とともにある木脇中～

発行元：
国富町立木脇中学校
(文責 校長・向江)
令和 6年 7月 22日

1学期終業の日 成長した自分自身をほめてあげよう！

110日間の1学期も今日で終わりです。昨年5月にコロナが5類に移行し、学校もコロナ前の活動に戻ってきました。熱中症対策もあり、体育大会を5月に実施したため、準備が間に合うか心配されましたが、3年生が1・2年生を上手にリードし、大成功に終わりました。また、生徒会は4月に生徒総会を開催し、「スローガンを一新」するとともに、「文化発表会」や「朝のあいさつ運動」「校歌斉唱」など「木脇中の誇り」を模索したり、みんなが明るく、元気になる活動を進め、校内に「気持ちよいあいさつや歌声」があふれてきています。

さらに、地区中学総体で女子バレー部が3位入賞、県大会出場という朗報も飛び込み、さらに活気づきました。

さて、明日から41日間の夏休みでは、夏の風物詩の、家族旅行やお墓参り、夏祭り花火大会、海水浴など日頃できないことに、チャレンジして欲しいと思います。ぜひと言いたいところですが、県内ではコロナなどの感染が再拡大していますし、熱中症や風水害、落雷、川遊び、自転車運転等の健康・安全と併せて、危険に近づかない、命を守る行動をお願いします。

また、この時期に合わせて、「八月や六日九日十五日」と詠まれた俳句がありますが、8月6日9日と15日には、心静かに日本や世界の平和について考えみてください。

さて、今日は1学期を振り返る日です。
2・3年生の皆さんには、始業の日に「何事にも『自分事』として行動しよう」、「木脇中の誇り」を作り上げて欲しいとお願いしましたが覚えていますか？

中には、目標がクリアできずに落ち込んでいる人もいることと思いますが、くよくよしてばかりでは何も解決しませんし、逆に「やる気」がなくなるばかりです。こんな時は、「自分をほめる」ことをお勧めします。では何をほめればいいのでしょうか。

まずは、「朝、目覚まして起きることができた」「スマホを触る時間を30分間減らせた」など、自分の意欲や行動をほめましょう。続けるうちに、成長していく自分を、自然にほめられるようになっていきます。ポイントは、「無理なく」「自然に」です。「頑張り」はいりません。

どんな小さな事でも、ほめられ、認められた小さな成功体験積み重なると、自分に自信をもつことができます。ただし、3年生は半年後には高校入試が待っています。「机に付いた」「宿題をした」ことをほめるだけでなく、「2時間勉強できた」「問題が解けた」ことをほめるように、レベルを上げていきましょう。「夏を制する者が、受験を制する」です。

9月1日、始業の日、元気な姿を見せてください。

「コミ・スク」新フェーズへ

木脇地区に「コミュニティ・スクール」が設置され3年目を迎えます。これまでの2年間は、「元気」な地域をめざして「あいさつ」に取り組み、一定の成果をあげることができました。そこで今期は、気分一新、学校運営協議会委員を半数改選し、新たな課題「安心・安全」「つながり」の解決に知恵を絞ることにしました。6月25日(火)の第1回協議会では、教育長より、お一人ずつ委嘱状を手交していただきました。

また、7/18(木)の第2回では、小学校班が「安心・安全」、中学校班が「つながり」をテーマに熟議を行い、小は「見守りの体制づくり」、中は「『つながる』きっかけづくり」を活動の方向性としてまとめました。『安心・安全』な木脇地区をめざして頑張ります。

★学校運営協議会委員★

- 1 金丸 美保子 (太田原)
- 2 本田 久之輔 (牧原)
- 3 鈴木 幸一 (太田原) **副会長**
- 4 後藤 ツヤ (塚原)
- 5 中武 明美 (三名)
- 6 宮田 昭二 (桑鶴)
- 7 佐土原 大宗 (塚原)
- 8 間所 あゆみ (三名) **会長**
- 9 渡邊 龍治 (岩知野)
- 10 宮永 裕之 (三名)

注:敬称略、() 内は地区名



本協議会の発案で作成した見守りステッカー



グループの意見を全体に共有

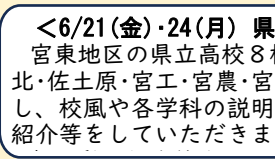
「キャリア教育」全開

今年度も「夢」や「志」を育むキャリア教育を、3年間を見通して系統的に実施し、「自己有用感」を育成し、「学びに向かう力」の醸成に努めています。



2年

<6/27(木) 宮日新聞の日>
この日は町内の全児童生徒に新聞が配布され、2年生は記者等の方から、新聞が出来上がるまでの工程や新聞の活用方法を説明していただきました。



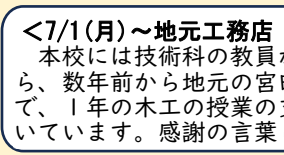
3年

<6/21(金)・24(月) 県立高校説明会>
宮東地区の県立高校8校(大宮・宮西・宮北・佐土原・宮工・宮農・宮商・本庄)が来校し、校風や各学科の説明、進路先、活動紹介等をしていただきました。



2年

<7/1(月) ひなた場>
地域の事業所や個人事業主の方との「対話」を軸とした「ひなた場」を実施しました。生徒は将来を深く考え、自分自身の進路や将来像を描くいい機会になったのではないかと思います。



1年

<7/1(月)～地元工務店 技術科授業支援>
本校には技術科の教員がいないことから、数年前から地元の宮田工務店さん4名で、1年の木工の授業の支援に来ていただいています。感謝の言葉しかありません。

8月の主な行事予定 31(月)まで夏季休業 / 10(土)～16(金)学校閉庁 / 15(土)町読書の日 / 24(土)地区秋季大会【水泳】

「梅雨が明けた」と喜んだ矢先、「コロナが『第11波』に入った!？」と耳を疑うニュースが。福岡県等では会見で、「感染力の強い変異株『KP.3』が流行し、第11波に入った」「発熱やけん怠感など、熱中症と似ている症状もあるので感染を広げる可能性がある」などと述べている。確かに、身近で「家族がコロナに感染した」「あの学校も…」など耳に入ってくるので、今は用心することが肝要だと思います!(向江)



◆◆木脇中ホームページ◆◆

<https://cms.miyazaki-c.ed.jp/4143/>

木脇中

検索



※学校の様子や学校だよりをスマホでも視聴できません!